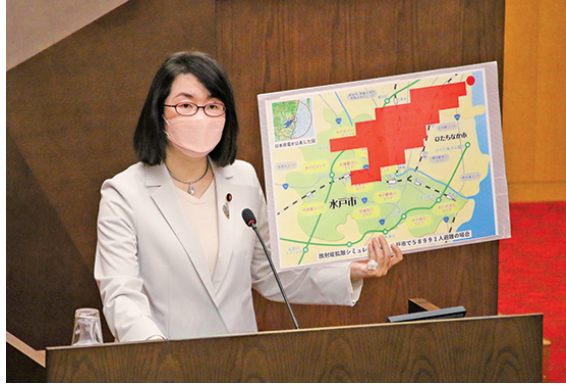


防潮堤の施工不良

東海第2原発
日本原電が隠ぺい

2023年
12月議会

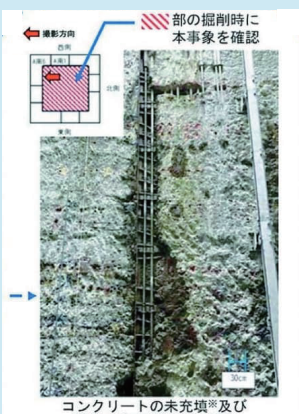
中庭議員が代表質問



放射性物質が水戸市に拡散するシミュレーションを示して質問する中庭由美子議員（2023.12.11 水戸市議会本会議場）

工事関係者が日本共産党に内部告発
東海第二原発の工事関係者から日本共産党の大名みえ子東海村議に内部告発が寄せられ、防潮堤工事の施工不良が明らかとなりました。
中庭由美子議員は代表質問で「津波対策の安全性が疑われる重大問題を4か月も公表せず、都合の悪い情報は隠ぺいする日本原電に原発を動かす資格はない」と主張。
高橋市長は「報告の遅れは信頼関係を損なうものだ。速やかに報告するよう厳重注意した」と答弁しました。

4か月も隠ぺい 防潮堤に欠陥



コンクリートがスカスカ!

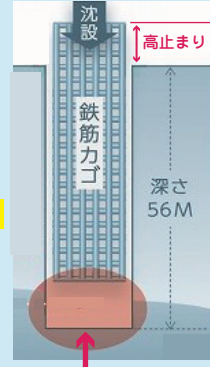
取水口の基礎で地下10mから40mにわたりコンクリートが十分に充てんできていない。

鉄筋がグニャグニャ!

土砂を撤去する機具=ハンマーグラブが柱の鉄筋に接触して鉄筋が変形した。

鉄筋カゴが岩盤に届かず?

取水口北側の基礎の鉄筋が岩盤まで届かず鉄筋カゴが地上に高止まりしている。



▲日本原電発表資料より「コンクリート未充填は壁面の広範囲で確認」とあります。

約1年で7回も! とまらぬ火災

(2022年9月~2023年11月)

東海第2原発敷地内で約1年の間に7回も火災。昨年10月末から10日間に3回も。火災をくりかえす原電に危険な原発を動かす資格はありません。



放射性物質が拡散
茨城県が公表した原発事故が発生した場合の放射性物質拡散シミュレーションについて中庭議員は「特定の気象条件での想定で拡散を過小評価している。シミュレーションのうち水戸市民約5万9千人が避難する場合は、赤塚駅や茨城大学周辺、浄水場まで放射性物質が拡散、風向き次第

東海第二原発では昨年10月31日、原子炉建屋で焦げ跡がみつかる火災、11月7日にモルタル建屋で煙があがる火災、



一般質問を行う土田きよみ議員（2023.12.13 本会議場）

原電に原発動かす資格なし

で市への影響は計り知れない。市長はきつぱり再稼働中止を求め「べきだ」と主張しました。市長は、「一部地域ではなく

全市民の避難先を確保する。実効性ある避難計画が策定できない限り再稼働はあり得ない」と答弁しました。

9日にはブレーカーから火花出る火災と、わずか10日間に3回も火災を起こしている。2022年秋からの約1年の間に7回もの火災です。土田議員は「日常的な安全管理も再発防止もできない原発に危険な原発を動かす資格はない。水戸市として厳しく対応すべき」と主張しました。

小学生の給食無料化を



中庭議員は代表質問で、小学生の給食無料化の早期実現を市長に求めました。
令和5年度から中学生は無料になりましたが、小学生は有料のままです。小学生が二人いる場合、年間約10万円も自己負担です。
市長は「令和6年度から小学校の給食費の負担軽減を段階的に拡充し、私の今任期中に完全無償化を実現する」と答弁しました。
中庭議員は「段階的ではなく早期の完全無償化を」と求めました。



一般質問を行う田中まさき議員（2023.12.12 本会議場）

インフルエンザ 予防接種の助成拡充を
田中議員は一般質問で、インフルエンザ等の感染が拡大しており、子どもの予防接種助成の拡充を要求。
市は1歳から高校3年生までのインフルエンザ予防接種に1回1500円を助

成していますが13歳未満は2回接種が必要のため助成額の増額を要求。高齢者の非課税世帯の方が無料で受けるために必要な課税証明書(1通350円)の提出はなくすよう求めました。
保健医療部長は「小児に対する更なる助成は必要に応じ検討する。非課税世帯の方が医療機関へ提出する課税証明書は代替手段について検討を進めている」と答弁しました。

日本共産党水戸市議団



田中まさき
議員



土田きよみ
議員



中庭由美子
議員



特定健診は無料に



水戸市の健診料金が全国62の中核市で最高額と示す

田中まさき議員

田中議員は一般質問で、特定健診料金の無料化を求めました。

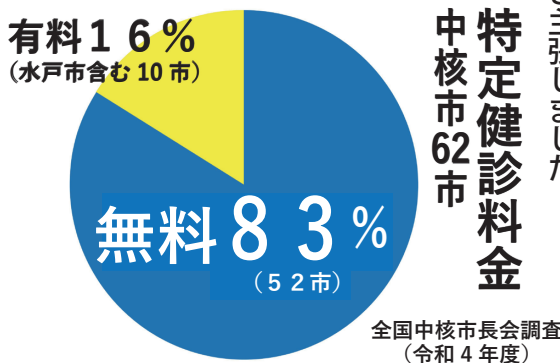
**受診率は最下位
料金は最高額**

高血圧や糖尿病、腎臓や肝臓などの慢性疾患を早期に発見し、早期治療に結びつける健診ですが、水戸市の受診率23.4%（令和3年度）は中核市で最下位。また、全国62の中核市の特定

健診は無料が52市で83%、有料は10市だけです。

しかも、有料の自治体は500円か1000円で水戸市（集団1500円）は最高額でした。

田中議員は「水戸市も来年度から健診料金を無料にすべき」と主張しました。



**特定健診料金
中核市62市**

空き家対策の充実を

●田中議員は増え続ける空き家に対する市の対策強化を要求。●山形県酒田市では町内会の中に「空き家見守り隊」をつくり日常的な空き家把握や対策をしています。●市民協働部長は「(2023年)4月からNPOとの協働事業で総合支援窓口を設置した。法改正で管理不全空家に指導勧告ができる制度となるため実効性ある対応にとりくむ」と答弁しました。

5000円に減額する

保健医療部長は「令和6年度から集団健診と医療機関健診の個人負担金を統一し一律5000円に減額する。高齢者健康診査の個人負担金も同様とする」と答弁しました。

放課後学級の運営改善を



ポロポロの玩具（双葉台小）を示す

土田きよみ議員

土田議員は一般質問で、放課後学級の運営見直しと支援員の待遇改善、教室の速やかな環境改善を要求。民間委託の弊害が噴出しているB地区では、日用

品・消耗品の購入もままならず、支援員が日々やりくりしに頭を痛めています。土田議員は「必要経費は市の責任でまかない、支援員が安心して働ける環境を早急に整えるべき」と追及。このも部長は「委託業者の責任で改善させる」と答弁しました。緑岡小では暗くて和式の外トイレを使用しています。他の学校でも教室不足に加え、トイレや設備の老朽化が深刻です。



土田議員は、安心して使えるトイレの整備、施設整備の予算拡充と危険箇所の速やかな改修を求めました。

また、冬休みなどは8時から開設ですが支援員の勤務開始も8時からとされ、準備の時間はただ働き、終了後の片づけもサービスマンが残業となっていると追及。市は「準備や片づけの時間も報酬として含まれている。実態を確認し是正する」と答弁しました。

議会改革 特別委員会

市民に開かれた議会へ

水戸市議会に今期から議会改革特別委員会が設置されています。日本共産党水戸市議団は「水戸市議会の議会改革に関する提案」を提出し、速やかな実行を求めました。主な内容は、①議会基本条例を制定

する②本会議質問の一人当たり持ち時間を増やす③委員会の傍聴者に資料を配布する④市民の政策モニターなど市民参加の拡大⑤政務活動費の領収書の公開などをとす。詳しくはこちら↓



補聴器の購入費補助を



中庭由美子議員

中庭議員は「加齢性難聴は交通事故や転倒、認知症のリスクにもなる。高額な補聴器の購入に市が補助を」と要求しました。

補聴器は片耳20万円など高額なため、購入が困難な高齢者が多く、他の自治体でも補助を始めています。福祉部長は「難聴は認知症を進める危険因子のひとつであり補聴器使用は有効な手段。今年度、耳鼻科の医師にヒアリングを実施した。国・県、他自治体の動向をみて総合的に判断する」と答えました。

水戸駅北口 観光案内所改善を

水戸駅北口改札脇にある観光案内所は、豊富な情報と丁寧な案内で、市民や観光客からも信頼されていますが、非常にせまく、暑さ寒さも苛酷です。

土田議員は「新たな環境整備が必要。早急に改善を」と主張。産業経済部長は「リニューアルにむけて検討中」と答えました。

市民の声をきけ！ 市民会館



土田議員は2023年10月30日、市民の会の皆さん21人と盲導犬1匹で市民会館を見学し、出された意見を取り上げ質問しました。

●京成百貨店前に古い案内看板

市は泉町に莫大な税金を投入しつつ、「まちなか回遊」「にぎわい創出」といながら、案内板は何十年前のままです。

●泉町1丁目バス停（2700万円）
乗りたいバスの情報が見ているうちに次々変わってしまい、「普通に時刻表を貼ってもらった方がよかった」との声も。

●意見箱「これで利用者の声が集まるの？」と疑問の声があがりました。



▲京成百貨店前の案内看板
市民会館は無く、現在地は伊勢甚百貨店と表示。田原屋など閉店した店舗も。街歩きを迷わせる看板です。

ガザ地区に 今すぐ平和を

パレスチナに自由を
FREE PALESTINE
だれもこころを
stop genocide
即時停戦
CEASEFIRE NOW

日本共産党水戸市議団が市議会に提案した「ガザ地区の即時停戦及び医療・人道支援を求める意見書」が12月19日の市議会本会議で採決され、日本共産党水戸市議団3名、立憲みと3名が賛成しましたが、他の議員は反対し否決されました。

無料法律相談

どんな問題でもお気軽にご相談ください。

1月20日(土) 午後1時から
2月17日(土)
3月16日(土)

主催：日本共産党水戸市議団
場所：水戸市白梅3-13-8
共同ビル1階 ☎029(221)7441